スロミル 取扱説明書

Wi-Fi 版と Bluetooth 版 共通

1 準備と取り付け

スロミルは、実機のデータをスマホや PC で確認できるデータカウンターです。接続が完了すると集計が始まります。

製品に入っているもの	利用者が用意するもの
スロミル本体、接続ハーネス	対応する家庭用実機、スマホまたは PC
ケース付き製品はケースも付属	本体の端子に合う USB ケーブル、対応する USB 電源

写真1 添付スペース

写真 1　スロミル本体と接続ハーネスの全体写真。接続する端子が分かる向きで撮影。

1. 実機とスロミルの電源を切ります。
2. 対応ハーネスを実機とスロミルへ取り付けます。コネクターの向きを確認し、奥まで差し込みます。
3. スロミルへ USB 給電し、実機の電源を入れます。次のページから無線接続を行ってください。

写真2 添付スペース

写真 2　実機側と本体側のコネクター接続部分の拡大写真。差す場所・向き・差し込み後の状態を示す。

取り付け時の注意

配線の抜き差しは必ず電源を切って行います。コネクターが合わない場合は無理に押し込まず、ハーネスの配線を変更しないでください。

お持ちの製品を確認

Wi-Fi 版は Wi-Fi で接続します。Bluetooth 版は Bluetooth と Wi-Fi を切り替えて使えます。過去の実戦を保存する機能は、履歴保存対応版で利用できます。

2 Wi-Fi で接続する

Wi-Fi 版と、Wi-Fi モードにした Bluetooth 版で共通の操作です。

1. 端末の Wi-Fi 設定から、購入時の接続案内に記載された本体の SSID を選びます。

2. 本体固有の 12 文字の Wi-Fi パスワードを入力します。

3. 「インターネット未接続」と出ても、本体 Wi-Fi への接続を維持する方を選びます。

4. 通常のブラウザーを開き、アドレス欄に http://192.168.4.1/ を入力します。

5. カウンター画面と集計中の表示を確認してください。



写真 3　スマホの Wi-Fi 選択画面。本体の SSID を選ぶ場所と「インターネット未接続でも接続を維持」を示す。

接続時のポイント

Wi-Fi の 12 文字パスワードは、端末を本体へ接続するときに使います。サイト内のユーザー名やパスワードの入力は不要です。

自動で開いた画面が見にくいとき

接続直後の小さな案内画面を閉じ、通常のブラウザーから上記 URL を開き直してください。

インターネットを使うとき

本体 Wi-Fi にはインターネット接続がありません。動画なども同時に利用したい場合は、Bluetooth 版の Bluetooth 接続を利用できます。

別の本体へ切り替える

現在の本体 Wi-Fi を切断し、使用したい本体の SSID へ接続してから、カウンター画面を開き直します。

3 Bluetooth で接続する

Bluetooth 版で利用できます。Android は Chrome、iPhone・iPad は Bluefy で接続サイトを開きます。

1. 本体を起動し、端末の Bluetooth をオンにします。
2. 購入時の接続案内の URL または QR コードから、対応ブラウザーで接続サイトを開きます。
3. 「本体を選んで接続」を押し、一覧から接続案内と一致する本体を選びます。権限を求められたら許可してください。
4. 初回は SlotBLE2026! を入力し、「認証して接続」を押します。大文字・小文字と最後の「!」も確認してください。
5. カウンター画面へ切り替わり、集計中になったことを確認します。



写真４　接続サイトの「本体を選んで接続」ボタンと、表示された本体選択一覧の画面写真。

2 回目から

同じブラウザーではパスワードを記憶します。次回も接続ボタンから本体を選びます。別の端末やブラウザーでは、初回パスワードを入力してください。

接続が切れたとき

画面ロックやアプリ切り替えで接続が切れる場合があります。画面へ戻り、接続ボタンから同じ本体を選び直してください。本体への給電が続いていれば集計は継続します。

別の本体へ切り替える

接続サイトの「切断」を押し、「本体を選んで接続」から使用したい本体を選びます。

Wi-Fi パスワードとの違い

Bluetooth の初回パスワードと、本体固有の Wi-Fi パスワードは別です。

4 日常の使い方

最初に接続して集計を始めれば、本体への給電が続いている間は、無線接続を切っても集計を続けます。

遊技を終えるとき

本体への給電を続ける場合は、実機の電源をオフにするだけで終了できます。スロミルへの給電はそのままにしてください。

続きから遊技するとき

本体への給電が続いていれば、実機の電源をオンにし、Wi-Fi または Bluetooth で接続すると、続きのデータを確認できます。

本体の電源も切るとき

実機の操作を止め、画面の「実機集計を停止」を押します。停止処理が完了し、保存エラーがないことを確認してから給電を外してください。次回は本体と実機を起動し、カウンター画面へ接続します。

Bluetooth と **Wi-Fi** の切り替え

Bluetooth 版では、本体の起動後に BOOT ボタンを 5 秒以上押してから離します。本体が再起動したら、切り替えた方式で接続し直します。同じ操作で戻せます。切り替えは実機の操作を止めて行ってください。



写真 5　本体の BOOT ボタンの位置を示す拡大写真。EN・RESET ボタンとの違いが分かるように撮影。

同じ本体を複数端末で見る

Wi-Fi では最大 4 端末、Bluetooth では最大 2 端末から接続できます。補正や設定変更、初期化は 1 台の端末から操作してください。

5 画面の操作と実戦の保存

カウンター画面では、現在ゲーム数・差枚数・最高出玉・総ゲーム数・出玉率と当選履歴を確認できます。

現在ゲーム数と当選履歴

当選中は現在 G が 0 のままになり、通常時に戻ると再び進みます。当選履歴は新しい順です。当選中の枚数は「集計中」、当選が終わると確定した差枚を表示します。

枚数がずれたとき

「IN/OUT 調整」を開き、補正値を入力して「補正を適用」を押します。足りない枚数はプラス、多く数えた枚数はマイナスです。値は累計で指定します。例えば IN 補正が＋3 枚でさらに 3 枚不足した場合は、＋6 枚に変更します。IN 補正による G の変更は総 G に反映します。

グラフ表示限界が近づいたとき

「詳細情報」の「グラフ表示限界」を確認できます。グラフを残すため、上限の 2048 点に近づいたら、履歴保存対応版では実戦を保存し、新しい実戦として開始してください。履歴保存なし版では、必要な画面を画像などで残してから初期化してください。

実戦を本体へ保存する 履歴保存対応版

実機の操作を止め、「実戦を終了して保存」を押します。保存後は新しいカウンターになるので、次は「実機集計を開始」を押します。本体には直近 20 実戦を保存します。

過去の実戦を見る 書き出す

「実戦履歴」で実戦を選びます。「書き出す」または「この実戦を書き出す」を押し、読込完了後に保存先を選びます。保存画面が出ない場合は「実戦ファイルを保存」か「ファイルを開いて保存」を押してください。保存した HTML は別端末でも閲覧できます。

新しい実戦を始める

「カウンターを初期化」で現在の数値とグラフをリセットします。履歴保存対応版は内容があれば先に本体履歴へ保存します。履歴保存なし版は現在のデータを消去します。確認画面を読み、実行してください。

6 入力設定と困ったとき

信号や枚数が合わないときは「入力診断」を確認してください。通常は設定済みの状態で使えます。

チャンネル	初期の役割
CH1 / CH2	IN 投入 / OUT 払出
CH3 / CH4 / CH5	RB / AT / CZ
CH6 / CH7	GND / 未使用
CH8	扉の開閉を検知する信号のため接続していません

役割を変更する手順

実機の操作を止め、「実機集計を停止」→入力の役割を選択→「入力設定を保存」の順に操作します。「保存しました」の表示を確認し、「実機集計を開始」で再開します。RB・AT・CZ・BB・RT・ART を選べます。

当選信号形式

当選中は LOW で、終了すると HIGH へ戻る信号は「当選中 ON」を選びます。開始時だけの信号は「開始パルス」を選びます。分からない場合は設定を変更せずお問い合わせください。

症状	確認すること
画面を開けない	本体への給電と接続先を確認。Wi-Fi は通常のブラウザーから http://192.168.4.1/ を開き直します。
数値が増えない	集計中か、診断の変化回数が増えているかを確認。設定で停止した場合は集計を再開します。
保存画面が出ない	読込の完了を待ち、表示された保存リンクを押してください。端末のファイルアプリで保存結果も確認します。
入力欠落 保存エラーが出る	実機の操作を止め、表示を控えて購入時の問い合わせ窓口へ連絡してください。データを初期化せずに確認します。

取り扱い

水分・高温・金属との接触を避けてください。配線の抜き差しは電源を切って行います。異常な発熱・異臭・破損がある場合は使用を止め、給電を外してください。